



平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ツムラ  
代表者名 代表取締役社長 加藤 照和  
(コード番号 4540 東証第一部)  
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション室長 鈴木 登  
TEL 03 - 6361 - 7100

### ツムラ中国事業ビジョン説明会の開催について

当社は、本日 9 時 30 分から証券アナリスト・機関投資家の皆様を対象に、11 時 00 分からは報道機関の皆様を対象とした「ツムラ中国事業ビジョン説明会」を開催いたします。

説明会では、代表取締役社長の加藤照和が証券アナリスト・機関投資家・報道機関の皆様へ、先日公表した中国平安保険グループとの資本業務提携や、合弁会社である平安津村の設立などを踏まえた今後の中国事業ビジョンについて、別添のプレゼンテーション資料に沿ってご説明いたします。

なお、説明会の模様は、後日 HP 上で動画配信をいたします。

当社 HP [http://www.tsumura.co.jp/zaimu/library/l\\_tanshin/](http://www.tsumura.co.jp/zaimu/library/l_tanshin/)

別添：プレゼンテーション資料

以 上

# 中国事業ビジョン説明会

---

2018年 2月14日(水)

株式会社ツムラ

代表取締役社長 加藤 照和

# 本日の内容

---

1. **長期経営ビジョン**
2. **事業の目的**
3. **事業戦略**
4. **売上イメージ、市場規模**
5. **資金計画、スケジュール**

# 1. 長期経営ビジョン

## “KAMPO”で人々の健康に寄与する価値創造企業を目指して

### “漢方”のツムラ

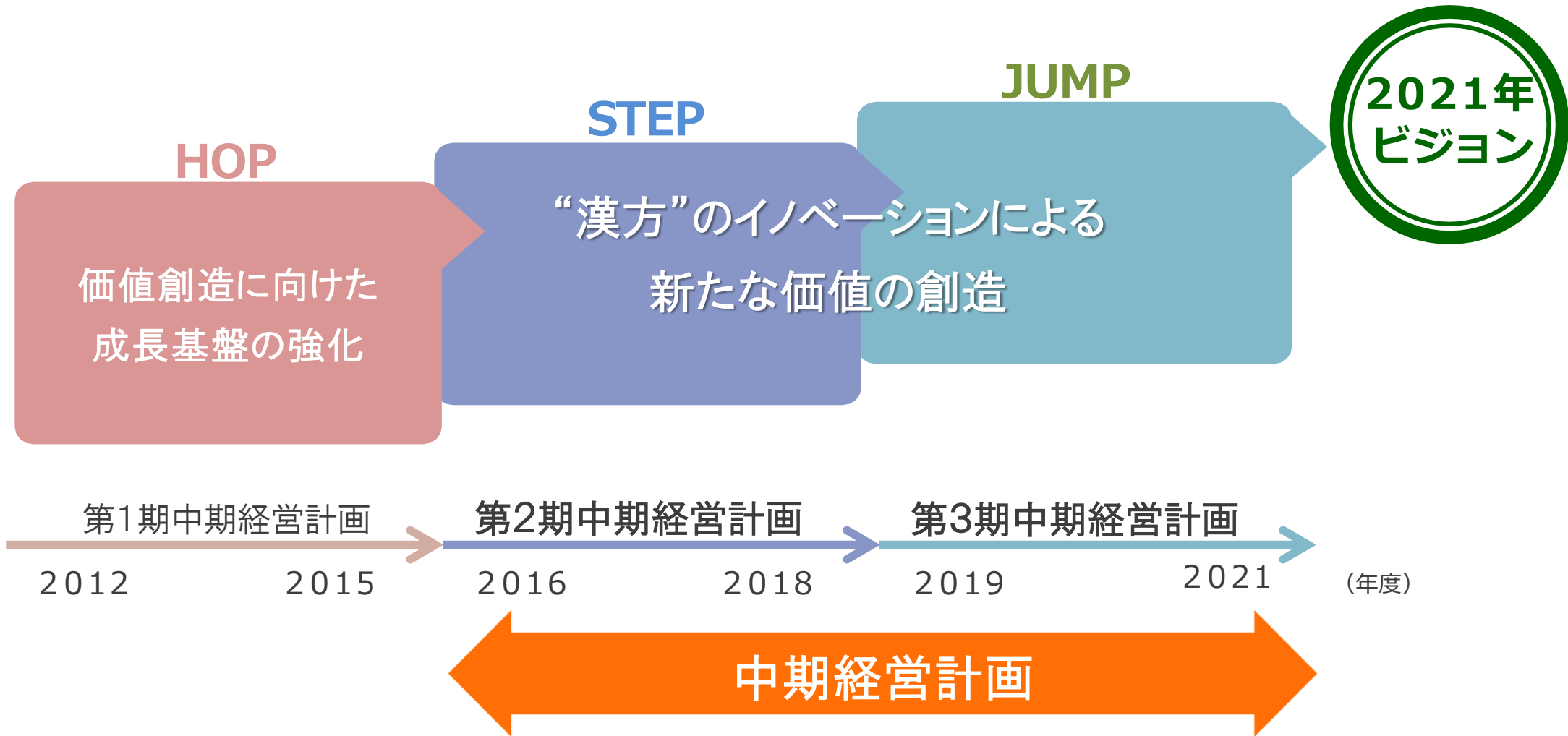
国内のどの医療機関・診療科においても、患者様が必要に応じて“漢方”を取り入れた治療を受けられる医療現場の実現に貢献

### “人”のツムラ

世界に手本のない“漢方”ビジネスにおいて、自らが新しい道を開拓でき、誰からも信頼される“人”の企業集団へ

### “グローバル・ニッチ” のTSUMURA

ツムラグループの持つ技術・ノウハウを最大限活用し、米国におけるTU-100(大建中湯)の開発・上市、  
**中国における新規ビジネスへの挑戦**



## 戦略課題

1. 漢方市場の拡大と安定成長
2. 収益力の継続強化とキャッシュ・フローの最大化
- 3. 中国における新規ビジネスへの挑戦**

## 2. 事業の目的

## ➤ 中国への貢献

中薬産業の更なる発展 ⇒ 中国国民の健康への貢献

## ➤ 生薬の安定確保

生薬の品質向上や生薬資源保護に寄与 ⇒ 当社の生薬原料の安定確保



# 事業の目的（背景・外部環境）

高齢化による  
医療費の増大

疾病構造の  
変化

（例.若年層の肥満など）

生薬、製品の  
品質安定性・  
安全性

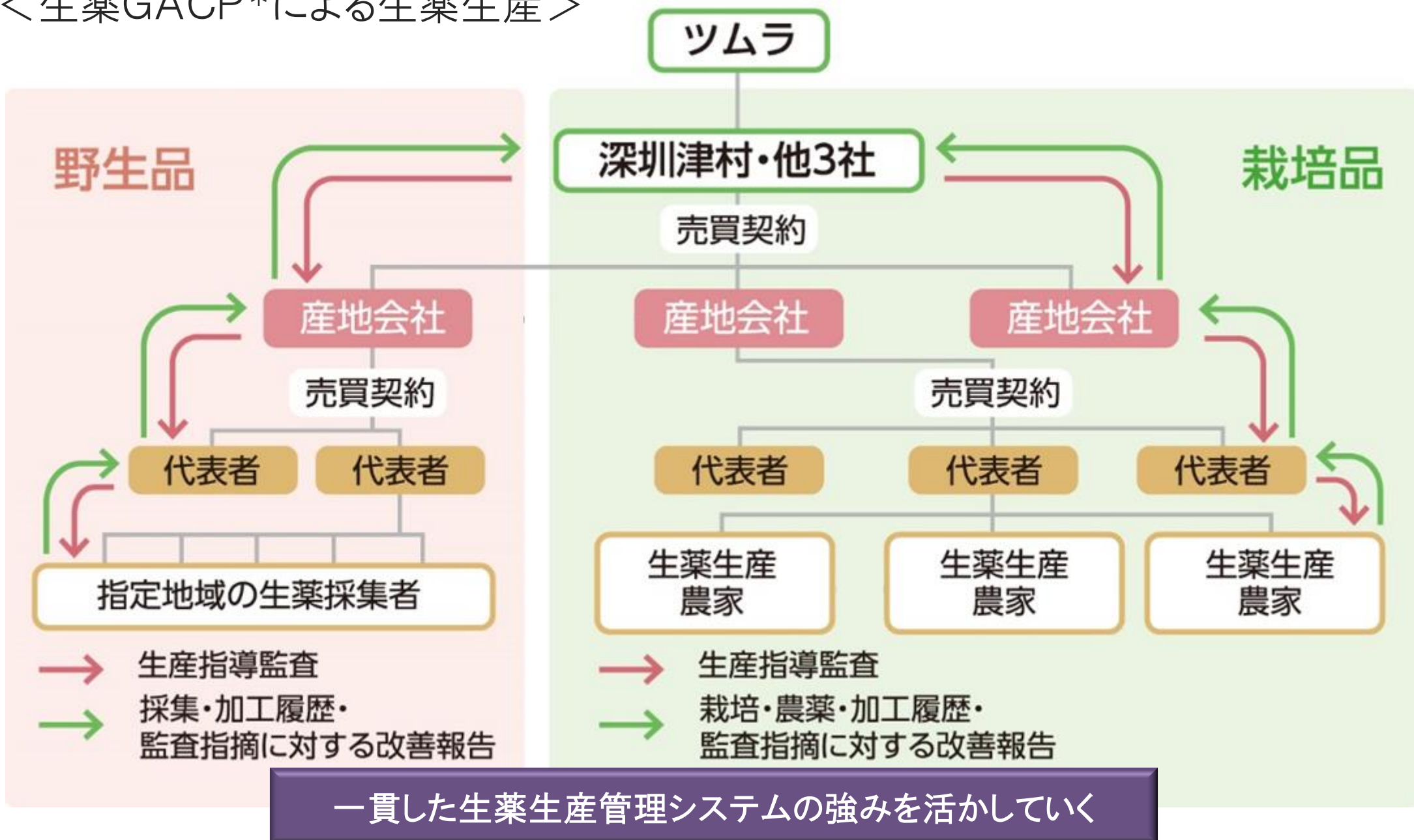


中国国民の健康への貢献

生薬の品質向上・安全性確保、生薬資源保護に寄与

# 生薬、製品の品質安定性・安全性

＜生薬GACP\*による生薬生産＞



\* GACP : Good Agricultural and Collection Practice

### 3. 事業戦略

## 津村（中国）

70%

**津村盛実**  
(天津)

- ・漢方エキス  
粉末
- ・中成薬
- ・製造
- ・販売



イメージ

49%

**上海上薬津村**  
(上海)

中薬配合  
顆粒

- ・研究、開発
- ・製造
- ・販売



イメージ

56%

**平安津村**  
(深圳)

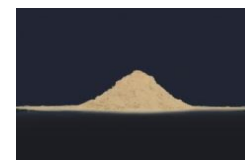
- ・生薬調達体制の  
強化に関する事業
- ・中薬を主とした  
分析研究に関する  
事業
- ・中薬、健康食品、  
ヘルスケアに関する  
事業

63%

**上海津村**  
(上海)

漢方エキス  
粉末

- ・製造
- ・販売



出資比率

100%

**深圳津村**  
(深圳)

原料生薬  
飲片(刻み  
生薬)

- ・調達
- ・選別加工
- ・保管



オウギ

# 各事業の内容詳細

## 分析

中薬に関する高品質な基準の確立を目指す分析機関を設立する  
(→ 分析事業を通じて、各事業のブランド構築の礎とする)



イメージ

## 生薬

(原料生薬・刻み生薬)

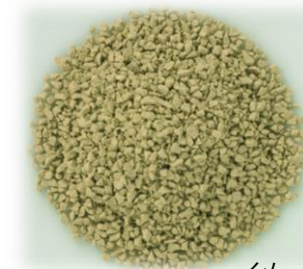
原料生薬、刻み生薬などの事業において調達・加工および販売などを行う  
(→ 高品質・高規格の生薬を取り扱う市場創造型の新規事業を目指す)



オウギ

## 中薬配合顆粒

飲片(刻み生薬)を、エキス顆粒化した製品であり、中薬の調剤に用いられる。  
中薬の新市場として注目されており、研究開発から製造・販売の一貫体制で  
参入する



イメージ

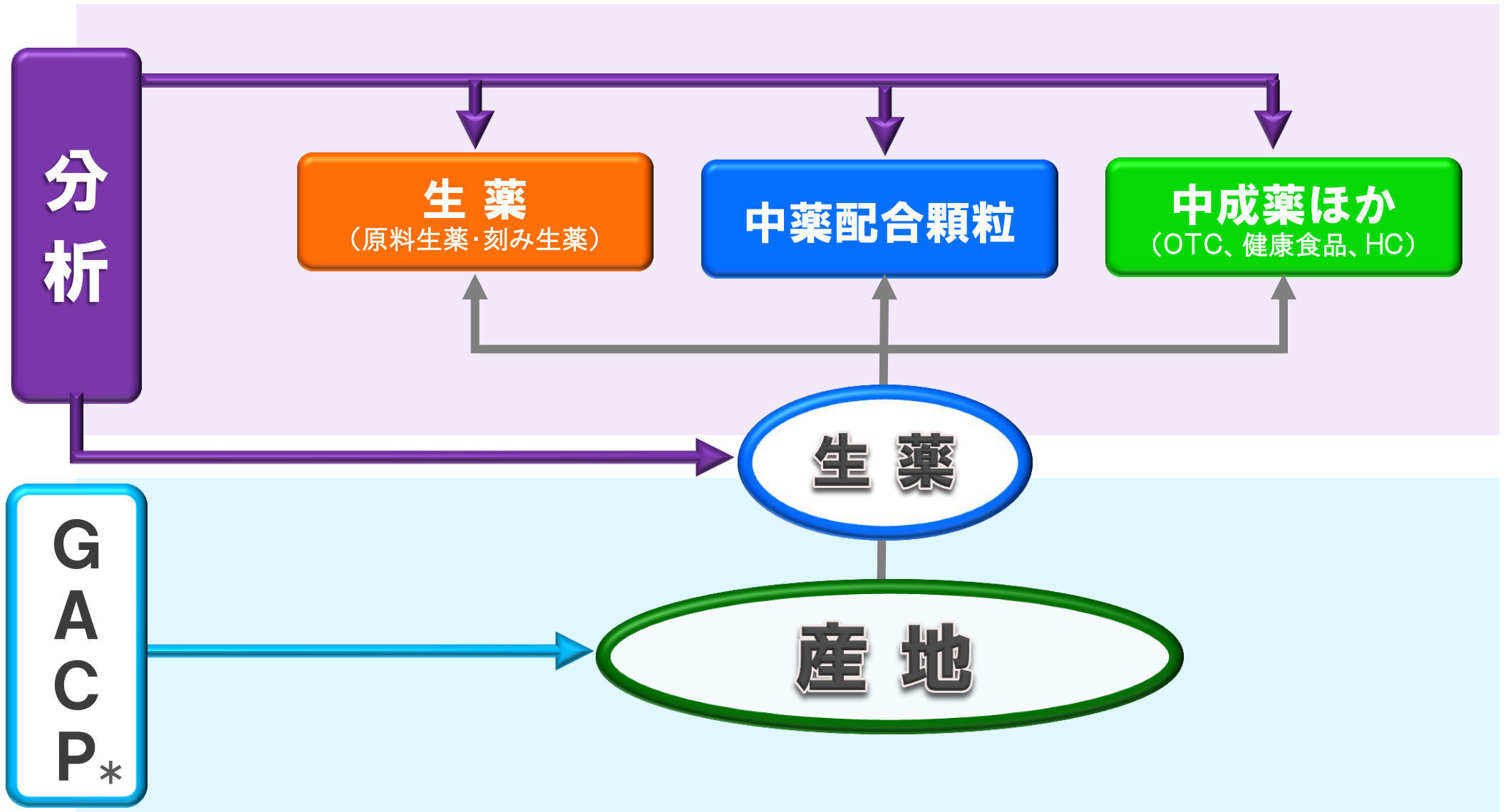
## 中成薬ほか

(OTC、健康食品、HC)

漢方・生薬事業で培った製剤化・製品化技術を応用し、中成薬などの  
開発、製造および販売を行う



イメージ



高品質な生薬の確保・分析事業を通じて、品質・規格を礎とした

**高付加価値の製品の供給と品質保証、安全性・有効性・均一性確保**を実現する

\* GACP : Good Agricultural and Collection Practice

# 当社分析技術の強み

豊富な  
生薬試験経験

**生薬特性に即した、試験法技術**

(残留農薬・カビ毒・微生物)

産地会社・研究機関  
との協力体制

**多様な生薬・植物標本に基づく、**

**基原鑑定技術** (DNA解析、形態分類)

豊富な生薬由来  
成分ライブラリー\*

**生薬成分単離・精製技術**

(標準品供給・規格設定)

栽培～品質検査の  
一貫した管理

**検査結果からの、栽培・加工技術**

**への活用** (生薬品質の改善)

\* ライブラリー：化合物群およびその化合物群に関連するデータベース

## 事業戦略（合併会社におけるシナジー）



中国平安 PING AN

品質・技術・情報

金融・ITの総合力  
規模、認知度

100年を超え、培われてきた高度な  
生産技術、分析技術を基に高品質な  
漢方薬を製造・販売

金融・ITの総合力、中国国内での  
確固たる存在感、販売ネットワーク など  
(ネット利用を含む顧客数は3.5億人)

平安津村

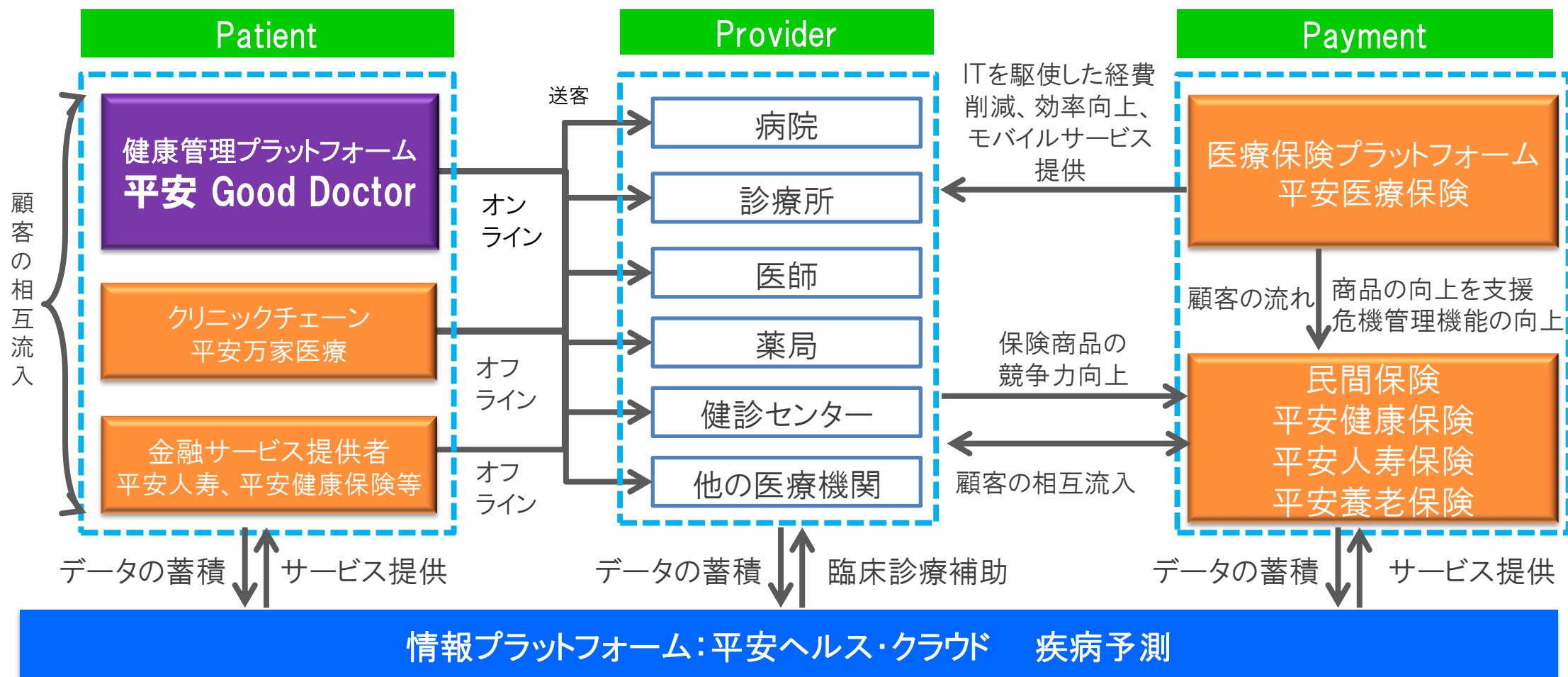
中国市場における**中薬No.1ブランド**を目指す



# 事業戦略（平安保険グループの販路活用等）

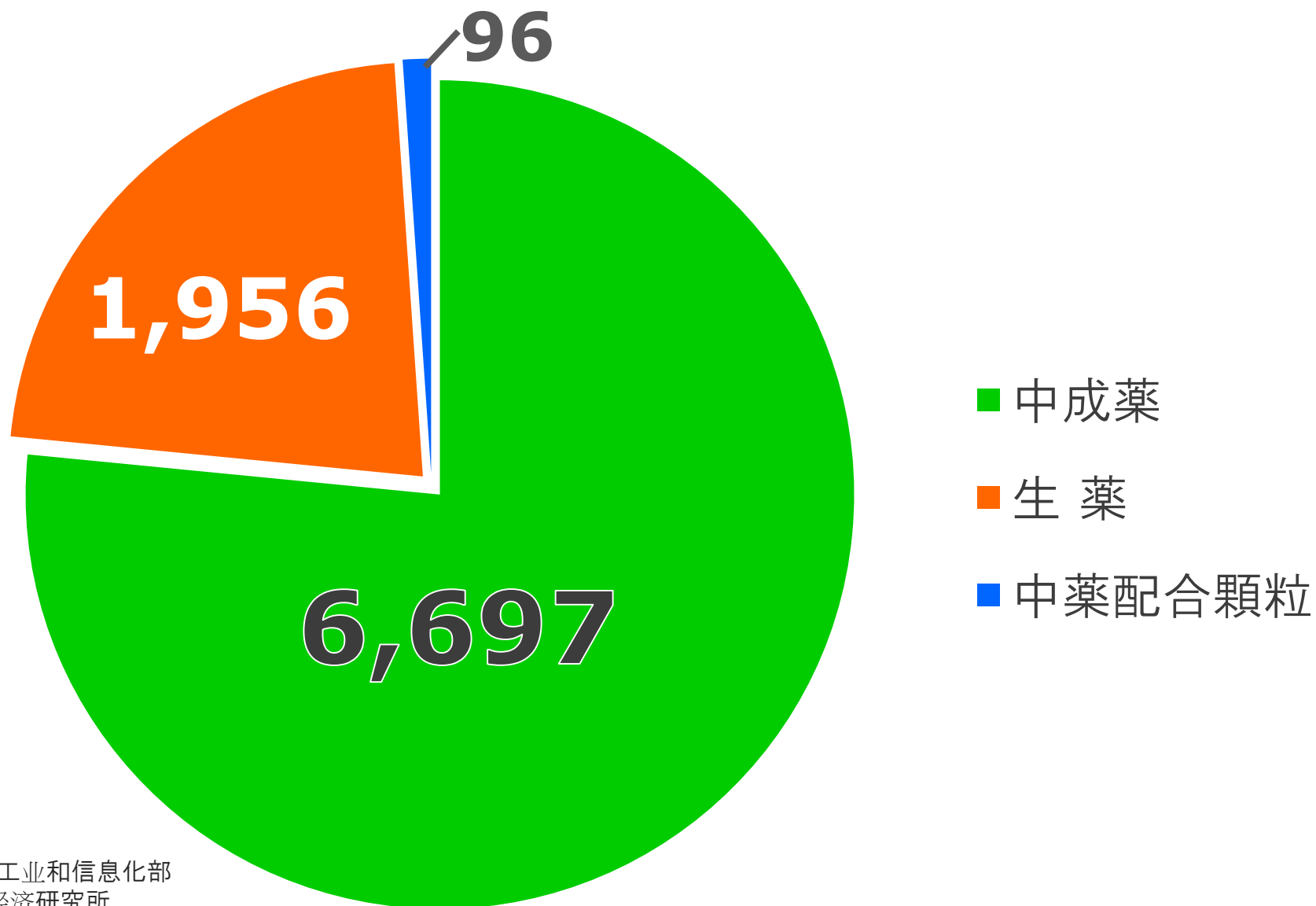
## 平安Good Doctor: 中国最大のインターネット医療健康管理プラットフォーム

- ・1,000名のオンライン自社医師、6万人を超える提携医師、5,000カ所の提携病院
- ・登録ユーザー数は1.5億人以上、1日の問診は最大25万件以上（夏季の流行病発病期には1日の問診量は100万を超える）
- ・漢方医療の診察を含むスマート診察の研究開発に500億円を投じる計画



## 4. 売上イメージ、市場規模

**8,749億元\***（約14兆8,700億円）\*換算レート: 1人民元=17円(2018年2月現在)



出典：中华人民共和国工业和信息化部  
CFDA南方医药经济研究所

# 100億元<sup>\*</sup> (約1,700億円)

\*換算レート: 1人民元=17円(2018年2月現在)



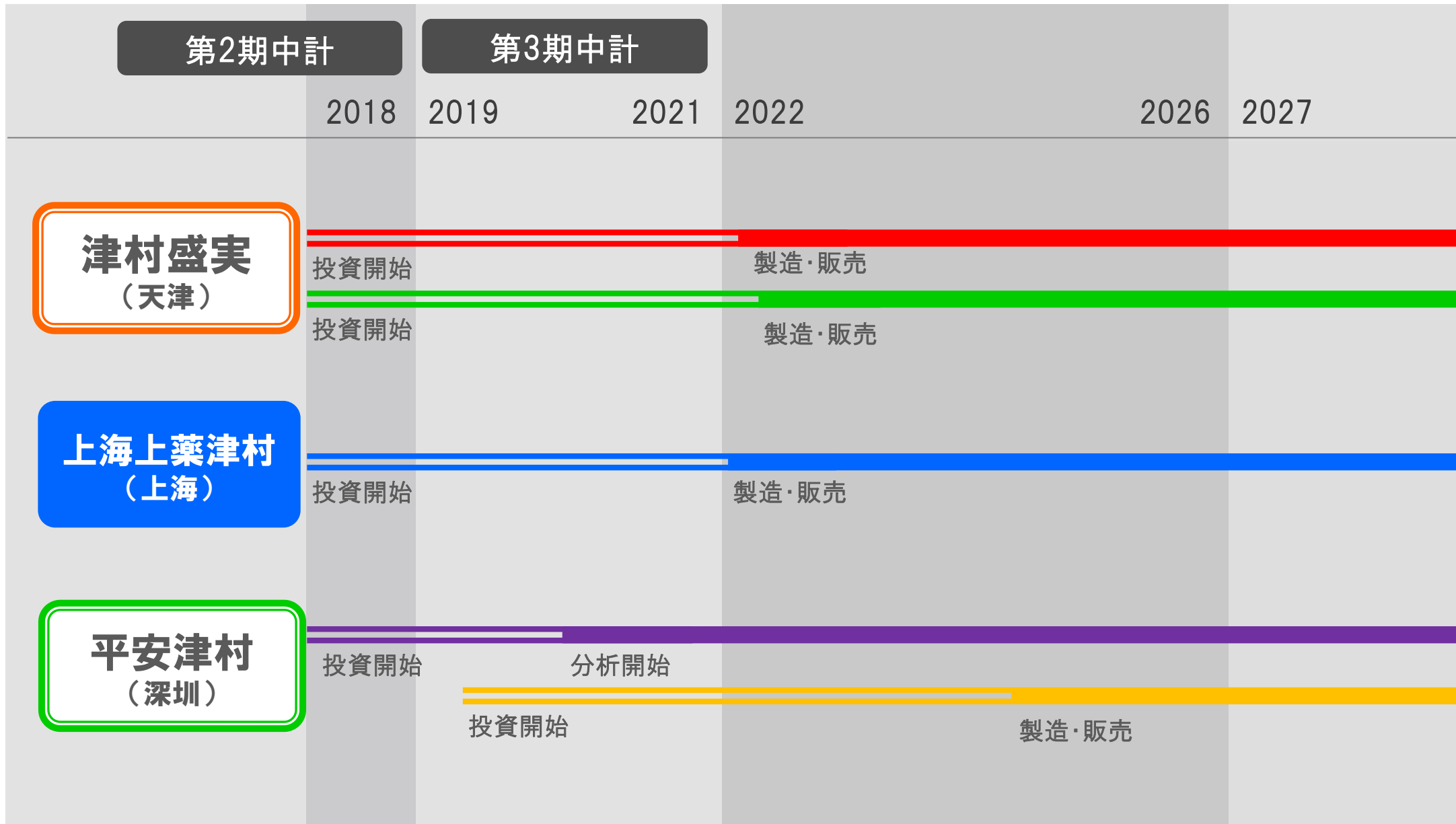
各事業合計で「日本の売上高」と同等規模以上を目指す

## 5. 資金計画、スケジュール

# 資金計画（2017年9月22日 公表時点）

平安津村子会社の資金の具体的な使途	金額
<p>① 生薬調達体制の強化に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培用地の確保、栽培技術の開発、生薬の加工場の建設・整備、加工技術の開発等</li> </ul>	<p>約<b>103</b>億円 2020年度まで</p>
<p>② 中薬を主とした分析研究に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中薬を主とした分析研究センター設立、分析研究技術の開発及び分析試験の受託等</li> </ul>	<p>約<b>21</b>億円 2022年度まで</p>
<p>③ 中薬、健康食品、ヘルスケア関連日用品及びその他業務分野に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢方製剤の製造ノウハウを活用し、中薬等の製造販売事業の展開を計画</li> </ul>	<p>約<b>148</b>億円 2022年度まで</p>
<p>合計</p>	<p>約<b>272</b>億円</p>

# 新たな合併会社スケジュール（イメージ）



- 漢方エキス粉末
- 中成薬
- 中薬配合顆粒
- 分析
- 中薬、健康食品、ヘルスケアほか

本資料に関するお問い合わせ先

---

## 株式会社ツムラ

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ IR推進グループ

TEL:03-6361-7100(広報G)

TEL:03-6361-7101(IR推進G)

### 見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。